

平成 24 (2012) 年度
「地域公共政策士」育成のための資格教育プログラム
に係る自己点検評価書 基礎データ (申請用)

機関名

成美大学

プログラム名

地域経営・観光プログラム

平成 24 年 7 月

I 教育内容・方法等

(表1-A)

1 第1種・第2種プログラムの概要

| プログラム名 | 学習アウトカム | | | |
|---------------|---|-------------------------------------|---|--------------------------------------|
| | (プログラムを通して達成される学習アウトカムを別表より選択した上で、各プログラムの目的や教育目標に照らし合わせて記述ください) | | | |
| 地域経営・観光プログラム | 到達目標 | 5-0-1 | 「地域社会に関する多様な理論・政策・地域活動を理解する」 | |
| | 知識 | 5-1-2 | 「地域社会の構造・制度及びその発展に関する論点の理解」 | |
| | 技能 | 5-2-2 | 「地域における実践活動に利用できる情報の把握と、業務に必要な調査・事業に関する情報の利用」 | |
| | 職務遂行能力 | 5-3-2 | 「課題の解決に必要な諸要素を特定し、解決に必要な対応への提案」 | |
| 構成科目名 | 担当者名 | 開講期間 (前期、後期、通年のいずれかを ご記入ください) | ポイント数 | プログラム内における構成科目の位置づけ |
| 地域経済論 | 中尾誠二 | 前期 | 2ポイント | グローバルな動きとの関連性を念頭に置きながらの地域経済に関する考察 |
| 企業論 | 辻本千春 | 前期 | 2ポイント | 企業のケーススタディを通じた課題発見、課題解決力の修得 |
| マーケティング論 | 宮内拓智 | 前期 | 2ポイント | マーケティングにおける基本的な概念・用語・知識の体系的理解 |
| グリーンツーリズム論 | 中尾誠二 | 後期 | 2ポイント | グリーンツーリズムによる農山漁村振興と政策的問題解決力の修得 |
| 北近畿観光論 | 滋野浩毅 | 後期 | 2ポイント | PBLによる地域課題の把握と、課題解決力、政策提案力の修得 |
| 経営構想論 | 片山明久 | 後期 | 2ポイント | 観光資源を活かした経営の事例理解と、地域資源を活かした観光のあり方の構想 |
| 地域財政学 (地方財政学) | 内山昭 | 後期 | 2ポイント | 地方財政に関する機能や制度の理解 |